

学校だより

大田区立大森第八中学校

令和4年4月13日 第1号

「初めまして、よろしくお願いたします」

校長 保谷 満

新入生197名を迎え、1学年から3学年まで5学級、6組3学級、計18学級全校生徒575名で令和4年度大田区立大森第八中学校がスタートしました。

私はこの度、校長として着任しました保谷 満（ほや みつる）と申します。大田区では本校で4校目、21年目を迎えます。

新学期になり、新入学、進級を済ませた生徒が登校してきていますが、八中の生徒はとても明るくハキハキとあいさつしてくれます。特に、頭を下げて会釈しながらあいさつできる人が多くて、とても気持ちの良いものだと感心させられています。

4月6日の始業式では、2，3年生に「これから先輩として＜憧れられる＞人も出てくると思いますが、憧れは一方向のもの、それよりも双方向の心が通う合う＜頼られる＞人になろう」と伝えました。

また入学式の式辞においては新入生の皆さんに、次のような話をしました。

皆さんは小学校6年間で、さまざまな経験を積み、知識も得てきましたが、これまでの12年間の中で、自分には取り柄がない、良いところが見つからない、何も得意なものがないと思っている人はいませんか。それは大きな勘違いです。

自分にはできないことがない、得意なことがないのではなく、そう感じている人の大部分は圧倒的に経験が不足しているだけです。ですから人と比較して、「自分には価値がない」なんて絶対に思わないでください。

大切なことは、自分にとってプラスになることであれば、とにかくやってみることで。やっていくうちにきっと「自分だってできたぞ」と思える瞬間が訪れ、自分の中に自信という芽がすくすくと伸び始め、ますます、積極的に行動するようになり、できることが増えていきます。学校という場は平等な学びの場ですが、自ら学ぶ姿勢によって大きな差がでてくることも忘れないでください。また、本校の教育方針のひとつに「安心・安全で居心地の良い学校」というものがあります。多くの生徒が集まる本校で、それぞれが居心地の良い学校にするためにはどうすればよいのでしょうか？それは他の人を認めるということです。自分と違う個性を認め、人の良いところを称えることです。過ちや問題に対しても、お互いの非を認め、人を思いやる気持ちが育てられるなら少々のトラブルも恐れる必要はありません。（式辞 以上）

今年度、575通りの個性が重なり合うこの学校で授業、学校行事、部活動と様々なシーンで、お互いに頼り、頼られながら支え合い、磨き合っていて欲しいと思います。

保護者の皆様、地域の方々どうぞよろしくお願いたします。

令和4年度 大田区立大森第八中学校 人事異動

1 退職

ホームページへの掲載は差し控えます

2 転出

ホームページへの掲載は差し控えます

3 転入

ホームページへの掲載は差し控えます

4月の主な予定

18日(月) 保護者会、修学旅行説明会

20日(水) 小中一貫教育日

22日(金) 面談(6)

26日(火) 内科検診(3・6)

19日(火) 全国学習状況調査(3)

21日(木) 面談(6)

25日(月) 朝礼 内科検診(1)

28日(木) 区学習効果測定(全)

今月のきらめく八中生

大田区立中学校男子駅伝大会 第 4 位

第 39 回ロードレース大会 第 10 位

大田区卓球区民大会 第 3 位

4月7日（木）入学式

慣れない学生服に身を包み、緊張した面持ちでしたが、堂々と立派な態度で臨むことができました。気持ちも新たに頑張ってください。前日には先輩方が心をこめて式場準備をしてくれました。



4月11日（月）新入生歓迎会

コロナウイルス対策のため、全校生徒が集まってはできませんでしたが、生徒会役員の皆さんで温かく新入生を迎えました。澤田健吾生徒会長から各クラスの代表者へ色紙と花鉢が渡されました。色紙の内容は1組「前進」、2組「継続」、3組「勇気」、4組「懸命」、5組「努力」、6組「達成」で、それぞれクラスへの願いを込めて渡されました。



4月12日（火）朝の交通安全指導、あいさつ運動

朝の7時50分から大森警察署、スクールサポーター、町会の方々と生徒会役員で朝の交通安全運動とあいさつ運動を実施しました。

